

笠松彰氏が春の叙勲で 瑞宝単光章を受章



笠松氏（左）、西山町長（右）

瑞宝単光章の表彰伝達式が、5月21日、町民センターで行われ、笠松彰氏（重内）が受章されました。

春の叙勲とは、日本の勲章の一つであり、公共的な職務の複雑度、困難度、責任の程度などを評価し、職務を果たし成績をあげた人に対し授与される勲章です。

笠松氏は、消防団員として41年間にわたり地域住民のため、町の火災予防にご尽力されました。また、知内消防団長として各分団幹部の模範となるべく消防団活動に積極的に貢献したことなどの功績が認められ、瑞宝単光章を受章されました。

阿部島讓氏が危険業務従事者 叙勲で瑞宝双光章を受章



阿部島氏（左）、西山町長（右）

瑞宝双光章の表彰伝達式が、5月21日、町民センターで行われ、阿部島讓氏（元町）が受章されました。

危険業務従事者叙勲とは、日本の勲章の一つであり、消防吏員、警察官、自衛官など著しく危険性の高い業務に精励した人に対し授与される勲章です。

阿部島氏は、以前、知内消防署長として災害現場の最前線で勇猛果敢に指揮を執り、豊富な知識と経験により被害軽減に努めたこと。また、防火思想の普及や消防力強化のため長期にわたり尽力された功績が認められ、瑞宝双光章を受章されました。



ダムの説明を受ける生徒たち



重内神社210段の石段



訪れた場所の写真を撮る生徒たち



富森彩葉さん（左）と加藤舞佳さん（右）

知高1年生地域創生学習 フィールドワークで知内を知る

6月9日、知内高校の1年生49名が地域創生学習の基礎となる地域理解を深めるため、知内ダムと重内神社を訪れました。

知内ダムでは、土地改良区の職員からダムの説明を受けた後、ダム設備や周囲の景色などを写真に納め、重内神社では210段の石段を登り、重内展望台から重内平野を一望しました。

A組の加藤舞佳さんと富森彩葉さんは、「今日は天気も良く、周りの山々の緑がとても綺麗です。豊かな自然は知内町の魅力の一つだと思います」と訪れた場所を満喫していました。

環境整備で地域貢献 三和建設工業(株)へ感謝状贈呈



本間教育長（左）、自井美智也氏（右）

町に貢献いただいた、三和建設工業株式会社に対する感謝状の贈呈式が6月1日に中央公民館で行われました。

しおさい野球場駐車場整備、知内小学校区内児童通学路の雑草の刈払いおよび害虫駆除をボランティアにより実施してくださいました。これにより、町民の教育環境の向上に貢献されました。

誠にありがとうございました。

道路清掃・並木伐採で地域貢献 齊藤建設(株)へ感謝状贈呈



齊藤大介氏（左）、西山町長（右）

町に貢献いただいた、齊藤建設株式会社(函館)に対する感謝状の贈呈式が5月20日に町民センターで行われました。

東菜3号線の道路清掃並びに並木の伐採をボランティアにより実施してくださいました。これにより、道路環境が向上し、交通の安全が保たれることとなりました。

誠にありがとうございました。

知内温泉旅館から入浴剤をしおさい園へ寄贈 知内温泉の湯を施設内で



遠藤氏（左）に入浴剤を手渡す佐藤氏（右）



寄贈された入浴剤

コロナ禍で外出を控える高齢者に温泉気分を楽しんでもらおうと、5月20日、知内温泉旅館からしおさい園へ入浴剤15kg10袋の寄贈がありました。

入浴剤は、新型コロナウイルス感染拡大で外出を自粛する人のために、自宅で気軽に知内温泉に入浴した気分を楽しんでほしいと同温泉が源泉の泉質データをもとに製造したもので、5月から販売をしています。

同園の遠藤由ケアハウス相談員は「入浴を楽しみにしている利用者が多く、大変ありがたい」とお礼の言葉を述べ、同温泉の佐藤昌人専務は「うちの湯を知っている施設利用者の方が、懐かしんでくれたらうれしい」と話しました。

同園は今後、併設するケアハウス花あかりで利用者の入浴に使用することと、約15回分の入浴を利用者に楽しんでもらう予定です。